

公明党

子育て世帯への住宅施策

問 定住人口対策では特に子育て世帯への支援が重要だと考えるが、特定公共賃貸住宅の家賃を下げるなど、早期に対応が必要な住宅施策について伺いたい。

答 子育て世帯への支援としては、子育てに適した環境にある市営住宅について、子育て世帯が優先的に入居できる「定期借家制度」の導入や、子育て世帯等が優先的に申し込むことができる「特定目的住宅」にするなどの取り組みを行っている。

特定公共賃貸住宅の家賃の見直しは、子育て世帯を含む中堅所得者の入居を促すことにもつながると考えているため、入居の状況や近隣の民間賃貸住宅の家賃なども勘案しながら、検討を進めていきたい。

特定公共賃貸住宅…市営住宅の入居収入基準を超える中堅所得者層のファミリー向けの賃貸住宅として、地方公共団体が建設したもの

高齢者の終活と生きがい就労への支援

問 65歳以上の方などへの人生手帳の

配布についての検討状況を伺いたい。また、高齢者が知識や経験を生かして楽しく働ける場を提供する生きがい就労の取り組みを伺いたい。

答 人生手帳については、人生の最終段階をどう過ごすかということを考えるきっかけづくりになることから、作成に向け取り組みたいと考えているが、非常に重要かつデリケートな問題であるため、内容や配布方法等については医療・介護関係者や市民の声を聞きながら検討していく必要がある。

生きがい就労については、シルバー人材センターや相談窓口を設置しているながさき生涯現役応援センター等と連携し、高齢者が働ける場をふやしていきたい。



創生自民

浜町地区市街地再開発事業の進捗

問 事業の進捗状況について伺いたい。また、事業進捗のため市が積極的に関わるべきと考えるが、考え方を伺いたい。

答 平成27年1月に11街区により準備組合が設立され、平成28年3月には推進計画が作成されるなど、事業化に向けた検討が進められている。

現在、準備組合では、浜町全体の将来像やまちづくり方針などを再整理し、まち全体で共有していく取り組みが進められている。また、事業化への機運が高まっている街区では、独自にコンサルタント契約を行い、再開発ビルの施設構想などについての勉強会が進められている。

今後、事業着手ができる段階まで合意形成が進んだ街区から、都市計画決定や組合設立など、事業の具体化に向けた取り組みが進められることとなるが、権利者の合意形成が円滑に進むよう積極的な支援を行っていきたい。

自主文化事業の取り組み

問 市民の豊かさの実感が都市の評価を左右する時代だからこそ、行政の文化施策が問われると思うが、長崎市の取り組みについて伺いたい。

答 現在、自主文化事業については、質の高い小劇場型の演劇公演など、良質で多彩な芸術鑑賞の機会を提供する「鑑賞型事業」、高い演奏技術を持った演奏家による学校や地域の公民館などでのアウトリーチコンサートなど、広く芸術文化に親しんでもらうきっかけづくりなどを目的とする「普及啓発

型事業」、市民参加型舞台など、市民の参加により市民とともに事業をつくり上げていく「参加創造型事業」を行っている。

今後とも、市民が身近に芸術文化に触れ、親しむことができるよう、普及啓発型の事業を中心に、丁寧かつ継続的に自主文化事業を実施し、芸術文化を楽しむ市民の裾野の拡大につなげていきたい。



日本共産党

全ての市立小中学校へのエアコン設置

問 寒さ、暑さの中でも子どもたちがゆとりを持って授業を受けることができるよう、エアコンを設置する考えはないのか。

答 長崎市では、子どもたちの健康を保持・増進するためには、季節の変化の中で暑さや寒さを感じ、環境への適